

プレスリリース
報道関係各位

2018年3月7日

「ラブソディ・イン・アトランティック・ブルー」
マクラーレン・スペシャル・オペレーションズ (MSO) ビスポークによる
McLaren 720S をジュネーブ・モーターショーで公開

- マクラーレン・スペシャル・オペレーションズ (MSO) は第88回ジュネーブ国際モーターショーのために独自のプロジェクトを発足
- マクラーレンの究極のパフォーマンスにラグジュアリー感を追加
- MSOの作製から1周年を迎えるセカンドジェネレーションのスーパーシリーズモデル

第87回ジュネーブ国際モーターショーで初めて披露され、数々の賞に輝いた McLaren 720S は、MSO が手がけた美しいブルーを採用した特別仕様モデルとしてジュネーブで再び脚光を浴びています。

このマシンのために特別に開発されたとりわけ深いブルーのペイント仕上げとクラシックなサドルタン・レザーのインテリアを組み合わせることで、MSO が手がけたアトランティック・ブルーの McLaren 720S は時代を超越したラグジュアリーさに包まれ、マクラーレン・スーパーシリーズのダイナミズムを表現しています。

2017年にジュネーブで発表された MSO による最初のビスポークプロジェクト、スーパーシリーズセカンドジェネレーションの 720S Velocity から1年経ち、今回 MSO による最新モデルが登場しました。Velocity はボルケーノ・レッドとネレツロ・レッドのペイントを融合させた衝撃的なルックスで、そのパフォーマンスを超えるものを伝えました。それから12ヶ月の間に、720S はロードテストで5つ星の判定を受け、世界で最も美しいスーパーカーに贈られる賞など、様々な賞を授与されました。発売以降にデリバリーされたおよそ1,500台の McLaren 720S は少なからず MSO 仕様を追加しています。

「スタンダード」車の最も早い時期での生産割り当ては、今年7月を予定しています。

アトランティック・ブルーのボディは、革新的なエアロダイナミクス、滑らかに形作られたサーフェス、およびアイコンックなダブルヒンジのディヘドラル・ドアを特徴とする 720S に導入されたデザインの特徴である「凝縮感」の新たな解釈です。第88回ジュネーブ・モーターショーのために立ち上げられたこの最新 MSO プロジェクトでは、無限に広がる MSO のオーダーメイドのクラフトワークと、MSO ディファインドの幅広いパーソナライズを選択肢が紹介されますが、それにより 720S を購入するお客さまは自らが思い描く完璧なスーパーシリーズモデルを実現するためのクリエイティブな表現をご覧いただくことができます。

MSO のマネージング・ディレクター、アンサー・アリは次のように述べています。「MSO が製作する 720S はどれも美しく華やかです。それは、それぞれが他のマシンとは違った持ち味を備え、オーナーの好みに合わせた独自の表現とテイストを持っているからに他なりません。MSO では、Atlantic Blue 720S のように他にはないテイストを持ったマシンを創り出そうとしています。マクラーレンでは様々な可能性が驚くほど現実のものとなるのです」

MSO はその芸術的なクラフトワークを駆使して、マクラーレンのお客様が期待する極めて高い水準のほぼ全てに応えています。MSO が誇るパフォーマンスは、1台限りの車を手作業で作り上げること

から、エアロダイナミクスに基づく軽量のパーツを供給することにまで及び、これにより機能が付加され、特別なマテリアル、仕上げ、カラー、およびトリムが開発されています。それらは、ジュネーブでデビューを飾る Atlantic Blue 720S にも大変効果的に生かされています。

セカンドジェネレーションのスーパーシリーズでは、ガラス製ティアドロップ型コックピットに搭載されたラグジュアリーで利便性の高い多彩な特徴が、幅広い能力を持つスーパーカーとしての 720S の評価をさらに高めています。そこにはスーパーカーのパフォーマンスに対するマクラーレンの究極的な見解が融合されています。

エアロダイナミクス、プロアクティブなサスペンション制御、カーボンファイバーを採用した構造、驚異的なパワーを発揮するエンジンである 4.0 リッター V8 ツインターボ・エンジンにより究極のドライビング・エクスペリエンスをもたらす 720PS (710bhp) の 720S は、最高時速 340Km/h、停止状態から時速 100Km/h に到達するまでに 2.9 秒という優れた加速性を発揮します。こうしたパフォーマンスを発揮するにもかかわらず快適さは一切損なわれておらず、シートヒーター、キーレス・エントリー、ソフトクローズ・ドア、クルーズ・コントロール、パワーアジャストステアリング・コラム、先進的なエアコン等各種機能が標準装備されています。

このフォーミュラをさらに高める MSO のビスポーク要素として、新たに開発されたアトランティック・ブルーのペイント、およびそのコントラストとなるスレート・グレーのステッチを伴うサドルタン・レザーに包まれたインテリアがあります。コックピットはカーボン・ブラックのレザーとグレー・アルカンターラを特徴的に採用し、その気品ある空間をさらに高めています。フロア・マットもビスポーク仕様です。

アトランティック・ブルーのペイントを際立たせているのが、ダーク・パラジウムによるエクステリアの仕上げ、グロス仕上げのビジュアル・カーボン・ファイバー、およびジルコンによるウィンドウ周囲の仕上げです。ステンレス製のスポーツ・エキゾーストはチタン製フィニッシャーを備え、ツインスポークの軽量ホイールがビスポーク仕様のグラフィット・グレー仕上げが足元のイメージを際立たせています。ブレーキはすべての McLaren 720S と同様にカーボン・セラミック製で、このスペシャルモデルにはマクラーレンのブランドが示されたブラックキャリパーが備えられています。

コックピットの MSO ディファインドの仕様には、サーキットおよび日常の走行の両方を優先させたい McLaren 720S の多くのオーナーが求めるものを反映させています。MSO によるアトランティック・ブルーの McLaren 720S には、サーキットでの走りを楽しめるようにマクラーレン・トラック・テレメトリーとカメラ・システムが搭載されているほか、街中でも快適に走行できるようにセンサーとカメラによる 360° パークアシストシステムも搭載されています。さらに、スロープや路側帯を通過する際の損傷を避けるためにヴィークルリフトが備えられており、快適なオーディオ環境を提供する Bowers & Wilkins の 12 スピーカー・オーディオ・システムも搭載されています。

McLaren 720S と MSO の詳細については、cars.mclaren.com をご覧ください。

マクラーレン・オートモーティブについて：

マクラーレン・オートモーティブは、ラグジュアリーかつハイパフォーマンスなスポーツカーおよびスーパーカーを製造しています。2010 年に設立され、現在はマクラーレン・グループ最大の企業です。自動車は全て、英国サリー州ウォーキングのマクラーレン・テクノロジー・センター (MPC) において、手作業で組み立てられています。製品ファミリーは、スポーツシリーズ、スーパーシリーズおよびアルティメットシリーズの 3 つのカテゴリーから成り、全世界 30 のマーケットの 80 以上のリテーラー

にて販売されています。

マクラーレンはパイオニアとして絶えず限界を押し広げています。1981年、マクラーレンは、McLaren MP4/1を通じて、軽量かつ強固なグラスファイバー製シャシーを初めてFormula 1に導入しました。1993年には、ロードカーのMcLaren F1を設計・製作。以来、製造する車両全てにカーボンファイバー・シャシーが採用されています。また、アルティメットシリーズのモデルとして、マクラーレンは、ハイブリッド・ハイパーカーであるMcLaren P1™を業界に先がけて投入しました。

2016年に発表された、「Track22」ビジネス・プランの一環として、研究開発活動に10億ポンドを投資し、2022年までに15の新モデル／派生モデルを投入し、うち半分をハイブリッドにするという目標を掲げています。2017年には、Track22にもとづいて、スーパーシリーズの第2世代である720S、および570S Spider、McLaren Sennaといった新モデルを投入しました。

イノベティブなスポーツカーとスーパーカーのシリーズを開発、設計および製造するために、マクラーレン・オートモーティブは、専門的な知識と技術をもつ世界トップレベルの企業と提携しています。アクゾノーベル、ケンウッド、ピレリ、リシャール・ミルが主なパートナー企業です。

マクラーレン・グループについて：

マクラーレン・グループは、ラグジュアリーなハイパフォーマンス性と技術における世界的リーダーであり、マクラーレン・オートモーティブ、マクラーレン・レーシングおよびマクラーレン・アプライド・テクノロジーズという3つの中核企業で構成されています。

マクラーレン・オートモーティブの日本オフィシャルウェブサイトおよび日本オフィシャルフェイスブックは下記のURLからご覧いただけます。

オフィシャルウェブサイト：<http://jp.cars.mclaren.com/>

オフィシャルフェイスブック：<https://www.facebook.com/mclarenautomotiveJP>

※写真データをご希望の方は、以下の広報事務局までご連絡ください。

本件に関するお問い合わせ先

Gracia Yap

PR Manager - Asia Pacific | McLaren Automotive Limited

Phone: +65 6338 3700

Mobile: +65 9109 3698

Email: gracia.yap@mclaren.com

または

マクラーレン・オートモーティブ・アジア 日本支社
広報事務局 (オグルヴィ PR)

担当： 牧平 香織、中山 奈央子

TEL 03-5793-2365/2388 / Mail mclaren.pr.tokyo@ogilvy.com